

反既よ貞任宗任よ色より私の力を以て
たぬく并あくる事を以てよりあくる進討の
官府をありりて首を京（まゝ）んとし、
私の歌よりよ一、^田官府をありり、^ハ勅貴
の。一、仍官府ありり（り）さるより一、定ぬと
以て首を及よ接て定く京（まゝ）にたりと
云く予、^按まゝに、^ハ家朝臣尾田御及より
京へ光らんとてけををぬくをぬく、^ハ京の
の作を、^ハ首を川京（まゝ）接てぬくをぬく、^ハひら
を、^ハ而へ、^ハ兄弟出、^ハて、^ハ戦、^ハ以、^ハ親、^ハく

あくる、^ハ古人なりとありて首を、^ハ蘇、^ハ差を、^ハ築、^ハさ
りり、^ハや、^ハ家、^ハ潮の、^ハ妻、^ハ此、^ハ差とて、^ハ被、^ハ色、^ハより、^ハあり
ゆき、^ハ并、^ハ解、^ハより、^ハ人もありり、^ハと、^ハ見、^ハより、^ハ又
ハ、^ハ樓、^ハまの、^ハ末、^ハ社、^ハハ、^ハ天、^ハ満、^ハま、^ハあり、^ハ社、^ハ地、^ハハ、^ハ梅、^ハの、^ハ名
ま、^ハあり、^ハ羽、^ハ源、^ハ記、^ハ十、^ハ二、^ハ書、^ハ曰、^ハ所、^ハ田、^ハ川、^ハとい、^ハふ、^ハ左
而、^ハハ、^ハ梅、^ハの、^ハ名、^ハま、^ハあり、^ハ又、^ハ月、^ハ半、^ハハ、^ハ像、^ハに、^ハ花、^ハの
咲、^ハ出、^ハて、^ハあ、^ハい、^ハ春、^ハの、^ハ色、^ハを、^ハあ、^ハく、^ハを、^ハり、^ハとり、^ハや、^ハ
光、^ハ公、^ハそ、^ハ祇、^ハ本、^ハの、^ハ妙、^ハち、^ハを、^ハ感、^ハて、^ハけ、^ハ笑、^ハを、^ハ
言、^ハ上、^ハ小、^ハ白、^ハ川、^ハの、^ハ天、^ハ祇、^ハ（^ハ極、^ハの、^ハひ、^ハ）と、^ハそ、^ハを、^ハに
ハ、^ハ樓、^ハま、^ハま、^ハあ、^ハふ、^ハむ、^ハり、^ハより、^ハ効、^ハ驗、^ハあ、^ハ特、^ハなり、^ハと